

## 令和3年度 第2回高根沢町総合教育会議 会議録

会議の日時	令和3年9月22日(水) 開会 午後1時35分 閉会 午後3時40分	場 所	高根沢町改善センター 2階 研修室
出席者の氏名	加藤公博(町長) 野中直子 中野謙作 齋藤君世 片野真恭 坂本美知夫(教育長)	説明員及び書記氏名	(学校教育課) 課長 福田 和則 給食センター所長 林 博志 課長補佐 小林 賢治 課長補佐兼管理主事 福山 賢一 兼指導主事 課長補佐兼指導主事 今平 紀章 主事(書記) 石川 秀幸 (こどもみらい課) 課長 田中 圭子 課長補佐 鈴木 郁子 (生涯学習課) 課長 福田 光久 課長補佐 長谷川博一 課長補佐 赤羽 康弘 係長兼社会教育主事 平山 勇輔
欠席者の氏名			
会 議 次 第			
1 開 会  2 町長あいさつ  3 議 題 (1) 令和4年度以降の高根沢町主要教育施策の検討について (2) その他  4 閉 会			

## 議 事 の 経 過

学校教育課長	ただいまから、総合教育会議を開催します。
町長 (あいさつ)	総合教育会議は、教育委員会の委員の皆様と教育について協議することのできる貴重な機会であり、数ある会議の中でも特に重要であると考えています。未来ある子ども達の夢や希望に向けた教育、環境に関する施策、事業について、委員の皆様と同じ方向性を持ってスタートラインに立ち、話し合うことができることは、非常に大切なことであり、また楽しみにしているところでもあります。本日も忌憚のない意見をよろしくお願いします。
教育長	それでは、会議を進めてまいります。議事録署名人に片野委員、書記に学校教育課石川主事を指名します。はじめに、議題（１）令和４年度以降の高根沢町主要教育施策の検討について、事務局からの説明をお願いします。
学校教育課長	この会議は、令和４年度以降の教育行政の事業計画及び予算調整に反映することを目的としてご協議いただくものです。６月の第１回総合教育会議において、令和２年度教育行政の主な実績、課題、課題に対する取組方針等についてご協議いただいたところですが、１０月から新たにスタートする地域経営計画 2016 後期計画との整合を図った上で、今後の取組方針等を検討資料としてとりまとめました。後期計画の「子ども・教育・生涯学習分野」では、「安心して産み、子育てができるまち」「未来を創る子どもたちを育てる」「生涯学習・文化・スポーツを振興する」の３つの基本目標と 11 の施策を掲げています。教育委員の皆様には 8 月の教育委員会定例会において既に資料をご覧いただきご意見をいただいたところですが、本日お配りした後期計画における新たな成果目標や指標をご確認いただいた上で、改めてご意見をいただければと思います。
教育長	それでは、資料に沿って、３つの課の所管する基本目標の施策の順に進めていきます。まず、学校教育課所管の「未来を創る子どもたちを育てる」の施策 1-1「確かな学力の育成（ICT教育・英語教育の推進）」についてご意見ををお願いします。
中野委員	ICT教育については、先日発生した“学校のタブレット端末を介した町田市のおいじめ自死事件”などもあり、情報モラル教育の必要性が高まっていますので、重点的な取組をお願いします。
今平指導主事	事件の報道を受けて、町においても改めて学校でのタブレット端末等の適切な使用について全学校で共有したところです。また、今後のタブレット持ち帰り学習等を見据えて、各学校においても情報モラル教育に取り組んでいるところです。なお、今回のタブレット導入に当たり、子どもたちが自由にメッセージのやりとりやビデオ会議等を使用することの懸念があったことから、前もって、子どもたちだけでの

## 議 事 の 経 過

	やりとり等ができないような設定をして管理しております。
中野委員	町田市の事件では、タブレット端末はあくまで「入口」であり、子どもたちのスマホの使用などが、いじめに大きく関わっているものと思います。そのため、子どもたちの「スマホの所有率」や「使用アプリ（ゲーム）」などの実態調査を実施してもよいのではないかと思います。例えば、スマホの主な使用目的がゲームだったとしても、ゲームアプリがチャットの入口となっている実態もあるようです。
学校教育課長	実態調査については検討してまいります。
中野委員	英語教育については、これまで上高根沢小学校では特に英語教育に力を入れてきたと思いますが、そのことがその後の英語の成績としてどのように結果を出しているのかを確認できれば、他の学校においても英語教育向上のための参考となるのではないのでしょうか。
学校教育課長	これまでの上高根沢小学校における英語の取組は、教科化される前の「英語に慣れ親しむこと」を目的とした取組であることなどから、成績結果としては、直接の効果を確認しておりません。
教育長	上高根沢小学校から2つの中学校に進学するため、個人ごとの成績の追跡をしないと把握ができないことなどから、今後の課題とさせていただきます。
野中委員	タブレット端末の持ち帰り学習については、家庭環境によって子どもがひとりになったりといった状況があると思うので、特に低学年の子どもたちに対して、どのように対応していくのか心配しています。
学校教育課長	町では、来たるべき遠隔学習に備えた準備を進めているところですが、ご指摘のとおり、低学年の子どもたちにとって一人でのタブレット操作が難しいという課題があります。仮に、学級閉鎖等があった場合については、学校で児童を預かるなどの対応が必要になってきますので、学校において先生方がサポートしながら活用するとともに、紙の教材（プリント）を併用して学習を進めていくことを検討しております。
町長	学校教育全体として、後期計画の成果目標の指標を達成するため、PDCAを踏まえて、どのように具体的手段を講じていくのか、また、教員の資質向上に向けては、新たな向上策を具体的に検討してください。
学校教育課長	教員の資質の向上、底上げなどについて、どのような研修を図っていくのか、具体的に検討してまいります。
片野委員	学校の先生に対する保護者からの不満やクレーム等は、教育委員会や学校教育課に上がってきているのでしょうか。

## 議 事 の 経 過

福山管理主事	メールや電話により、匿名も含め、ご意見やお問い合わせをいただいております。それらについては、学校とも連携して対応しておりますが、関係者間のコミュニケーション不足によるものが多いと感じています。
教育長	続いて、施策 1-2「学ぶ意欲と自己肯定感・自己有用感の育成」について、ご意見をお願いします。
町長	小中一貫教育でのキャリア教育については、「夢の教室」事業に代わる実施内容の検討を含めた「計画全体の見直し」について、特に注力して取り組んでください。
教育長	続いて、施策 1-3「健やかな体の育成」について、ご意見をお願いします。
齋藤委員	運動遊びプログラムでいうところの「遊び」の部分が非常に大切であり、コロナ禍の中で、心と体の育ちの面からも、各学校の運動・スポーツなどへの取組がどのように進められているのか気になっています。体を動かすことの大切さ、充実させていくことを置き忘れないようにしていただきたいと思います。
今平指導主事	このプログラムでは子どもたちが「体を動かすことが好きになる・楽しさを味わえる」ことで、運動すること・遊ぶことに対する内発的動機づけにつなげていくため、「遊び」を重視して進めていきたいと考えています。また、小中一貫教育の体力向上部会において、コロナ禍における運動等への取組を進めています。
福山管理主事	このプログラムは今年度5年目を迎え、当初小学校で開始した内容を現在は中学校にも広げて実施しています。なお、先日、阿久津中学校を訪問した際に、昼休みの時間を使って、驚くほどたくさんの生徒が校庭でボール遊びなどをして体を動かしている様子を見ることができました。
中野委員	最近の子どもたちは、思った以上に遊びや野外活動などの経験が少ないようです。運動遊びプログラムを、保護者も含め各家庭や町全体で取り組めるように、更に広げていくことも考えられると思います。
町長	子どもたちにとって「遊び」というと、室内の「ゲーム」などの遊びなどであって、運動とはかけ離れている実態があるのではないかと感じます。また、運動や遊びの様子が盛んに見られるのは基本的によいことですが、現在のコロナ禍の状況は、ストレス発散のために運動が盛んになっているのではないかと、ストレスの高まりの表出ではないかと懸念してしまうような状況でもあると感じています。
教育長	続いて、施策 2「安心して学習できる環境づくりの推進」について、ご意見をお願いします。
町長	学校給食費、保育園副食費の減免については、具体的に今後どうしていくのか、令和4年度当初予算要求に合わせて、検討・シミュレーションを始めてください。

## 議 事 の 経 過

教育長	次に、生涯学習課所管の「生涯学習・文化・スポーツを振興する」の施策1「身近で学べる生涯学習環境の充実」についてご意見を申し上げます。
町長	近年、町図書館の実績が下降気味であり、コロナ禍の中での難しさはあるものの、図書館を運営する事業者の発信力・提案力が発揮されていない、上がっていないのではと感じています。図書館の指定管理の受託事業者への働きかけなど、対応をお願いします。
教育長	続いて、施策2「文化・歴史を活用した郷土愛の醸成」についてご意見を申し上げます。
町長	若い世代の歴史に対する興味関心は、以前より高まっていると感じています。文化財資源が、きちんと整備され、町外に向けて発信することができるのであれば、歴史的要素が観光的要素に、一種の観光資源になる可能性を探っていくことも必要であると思います。
野中委員	以前、町では、歴史資料をマイクロフィルム化する事業を実施したと思います。マイクロフィルムが適切に保管され、いつでも閲覧できる環境を整えることは、とても大事なことだと思います。
生涯学習課長	マイクロフィルムは、視聴覚室の準備室に保管されていると記憶しています。
町長	マイクロフィルムの確認をお願いします。また、湿度管理の状況や適切な保管方法についても確認してください。
教育長	続いて、施策3「スポーツに親しむ機会と環境の創出」についてご意見を申し上げます。
町長	コロナ禍の中で、町の各種スポーツイベントが全て中止となっていますので、再開できる時期が来たとしても、運営側にとっては、リスタートすることの難しさがあると思います。事業再開に向けて、イメージを持ってシミュレーションしていく必要があると思います。
教育長	続いて、施策4「女性が活躍する社会の実現と結婚活動の推進」についてご意見を申し上げます。
町長	普段から女性の適応能力や潜在的能力の高さを実感しているところではありますが、社会の仕組みの中では、引き続き女性の活躍をサポート・後押しする必要があると考えています。
教育長	次に、こどもみらい課所管の「安心して産み、子育てできるまちをつくる」の施策1「安心して産み、子育てできる応援体制の充実」についてご意見を申し上げます。

## 議 事 の 経 過

町長	不妊治療費の助成については、国で検討する不妊治療の一部保険適用の状況を見ながら進めていくという方向性は変わりないと思います。なお、栃木市では、不妊治療中に6日間の有給休暇取得を認めており、小山市でも条件は違えど制度化されているようです。町でも、町職員の不妊治療に係る休暇取得を制度化しようと考えています。
教育長	続いて、施策2「子育て相談体制と情報発信力の強化」についてご意見をお願いします。
町長	町では様々な支援体制の構築を図ってきましたが、体制の充実につなげていくため、利用者の声や評価の把握を進めることはできていますか。
こどもみらい課長	利用者の生の声を聞いていく必要があると思いますので、アンケートのほか、平素から日常的に、率直な意見を聞いてニーズの把握を行い、児童福祉サービスの向上につなげていきたいと思っています。
教育長	続いて、施策3「幼児期教育・保育ニーズへの対応」についてご意見をお願いします。
町長	ひまわり保育園については、老朽化した施設の整備を含めて、今後の方向性について整理する必要があります。
こどもみらい課長	現在、ひまわり保育園の受託事業者と、今後の保育園運営についての協議を進めているところです。
野中委員	学童保育については、来年度、阿久津小学校の学童保育の利用人数が、新1年生を含め、150名に達する想定が出てきていますので、コロナ禍の中であるとともに、施設の現状として本来120名程度が限度であることを踏まえ、喫緊の対応をお願いしたいと思います。
こどもみらい課長	来年度に向けての利用希望・意向調査の結果による現状把握を進めながら、施設状況の確認とともに、調整・検討をしていきます。
教育長	議題(1)については以上になります。次に、議題(2)その他について、何かございますか。
教育長	それでは、その他ないようですので、以上で全ての議事を終了いたします。ここでいただいた貴重な意見を、今後の事業に活かしてまいります。
学校教育課長	以上をもちまして、第2回総合教育会議を閉会いたします。

令和3年 月 日

議事録署名人

教育委員会委員